

ある私立大学が開学30周年を迎えたとき、何をすべきかというのは実はけっこう難しい問題です。たとえば、これを機に大学を巨大化させるというところもあるかもしれません。しかし今のところ私たちちはそれをする予定はありません。大学の本分は教育と研究であって、事業の拡大ではないからです。ただしカリキュラムについては定期的に見直し、必要があれば



新潟国際情報大学
学長
越智 敏夫

本学は、平成6年に開学し、今年で30年を迎えます。創設者である小沢辰男先生（元衆議院議員）は、「郷土の発展は人づくりから」という信条の下、大学設立は政治家としての集大成との想いから新潟県、新潟市をはじめ県内自治体、企業、団体から協力を頂きました。その後、10周年には、図書館の増築、



学校法人 新潟平成学院
理事長
佐々木 辰弥

地域とともに

開学30周年を迎えて

3本柱の教育強化策を策定

また、今後私立学校法の改正に伴うガバナンス改革、大学改革を間断なく進めてまいります。この地にあっていつまでも必要とされる大学であり続けるために、教職員一体となつて学生教育・研究、地域貢献に努めてまいります。

いますが果たして妙案があるのか。ただ、我々が少子化を嘆いても、悔やんでも解決はしません。また大学運営の

ば新学部、新学科の増設などによって時代の変化や社会からの要請に応えてきました。またそのような作業の基礎となる研究についても各教員は真摯に進めています。それらのおかげもあって、改善すべき細かい点は多いものの、全体としてはなんとか順調に発展してきた大学だと自負しています。

そうした長い時間を経た節目の今、まず私たちがなすべきことは、この大学を卒業した7551人の皆さんに母校のジウムや記念講演会、アーカイブの発刊を準備しています。内容については確定次第、お知らせします。面白いものにすべく準備しているので、多くの方々にご覧ください」ということをお互いに確認します。

今の姿伝える自己確認の時

CONTENTS

1面
開学30周年を迎えて

2・3面
海外留学壮行会
教員の活動

3面
新任教員紹介

4面
G7ボランティア
みずき会総会
交換留学生
星野元顧問の逝去について



NUISホームページ
https://www.nuis.ac.jp
(スマートフォン対応)



Facebookページ
https://www.facebook.com/nuis.face



Instagram



Twitter
@nouis_nabbit



YouTube
公式
チャンネル

海外へ 5カ国へ41人参加



海外留学奨学金授与式・壮行会が6月21日、国際交流センターで開かれました。参加者全員の名前が読み上げられ、越智敏夫学長が代表者に留学奨学金証書を手渡しました。越智学長は「相手に何を伝えるかが重要。元気に帰ってきてください」と激励し、各コレスの代表が決意を述べました。

令和5年度の派遣先はアメリカ・セントラルミズーリ州立大学（1名）、ニュージーランド・ワイカト大学（12名）、中国・華東師範大学（3名）、

参加者は7月末から順次出発し、最も遅い韓国コースの帰国は来年2月末の予定です。

力外二二二
経営学科3年
渡辺乃義

續官印

源流考略

私がカナダのアルバータ大学への留学に参加したいと思ったのは、高校2年の修学旅行で台湾に行つたときに、現地の人と会話をすることができず、その大変さを経験したからです。台湾では中国語が使われていますが、私は全く話せず、英語の単語やジェスチャーで、意思を伝

なり不安ばかりですが、現地でしか学べないことをたくさん吸収してきたいです。ホームステイなどを通して、文化の違いにもたくさん触れてきたいと思いつます。これから始まる就職活動だけではなく、これから生きていくために大切な経験に繋がるように、充実した学習をしてきたいです。

ニュージーランドコース

國際文化學科2年

山本音和

私は小学生の頃から通っていた塾の先生のおかげで、これまで英語だけは心から楽しんで勉強をすることができまし

た。先生は日本人でしたが、英語を流ら
うに話すことができ、外国人の人と樂し
た。大学では英語でのコミュニケーションを上達したいと思い、留学に注力して
いた。しかし、高校までの授業ではリーディ
ングやライティングが主で、話す能力を
身につけることが十分にできませんでし
た。本学に進学しました。

ワイカト大学への留学では、日本語に
頼らず、友人と英語でコミュニケーションを取
り、英語しか通用しない環境に少
しでも早く慣れることを目標としていま
す。また、現地の人との交流を通して文
化を学び、その国の魅力を沢山見つけた
いと思っています。

この留学の経験や、そこで得た知識や
スキルを必ず将来に活かしたいと思って
います。留学を素晴らしい経験とし、せ
つかく頂いたチャンスを無駄にすること
がないよう事前学習も含め精一杯頑張り
ます。

4) 委員・社会的活動・記事・その他

謝 凱雲(経営学科・准教授)

- ・(2021年4月1日より継続～) 三条市役所 三条市商工課 経営力強化対策資金審査委員
 - ・(2022年8月1日より継続～) 東京商工リサーチ TSR情報「研究室からの紙上セミナー」の執筆

藤瀬 武彦(経営学科・教授)

- ・(2023年4月23日) かごしま国体公開競技パワーリフティング新潟県予選大会 審判及び陪審員(五泉市粟島ふれあい館体育館)
 - ・(2023年5月13日・14日) 第97回北信越学生陸上競技対校選手権大会 副大会長(新潟市陸上競技場)

2) 簡易的資本獲得研究

3) 競爭的質並獲勝

- 謝 凱雲(経営学科・准教授)
・(2022年10月より継続~2024年10月) 中央大学企業研究所「企業行動と社会経済制度の理論と実証」研究会担当

卷之三

- © 2013 Pearson Education, Inc.

Page 1 of 1

- 令和5年7月発行 2023年度 No.2

新任教員紹介

鈴木 俊弘 すずき としひろ

国際文化学科 准教授

担当科目 アメリカ文化論、日米関係論ほか

研究分野 アメリカ移民史、人種論および文化表象論



学歴
2000年 一橋大学大学院 言語社会研究科 修士課程修了
2014年 一橋大学大学院 社会学研究科 修士課程修了
2021年 一橋大学大学院 社会学研究科 博士後期課程単位取得満期退学
略歴
2015年4月～2016年3月 武蔵大学 人文学部非常勤講師
2016年4月～現在 桜美林大学 LA学群非常勤講師
2017年4月～2023年3月 駿河台大学 現代文化学部非常勤講師
2018年4月～現在 文教大学 国際学部非常勤講師
2020年4月～2023年3月 立教大学 兼任講師
2021年4月～2023年3月 フェリス女学院大学 英米文学部非常勤講師
2022年4月～2023年3月 一橋大学 社会学部/社会学研究科非常勤講師

リューデ・アンナ Anna LYUDE

国際文化学科 准教授

担当科目 日口関係論、ロシア史概説、ロシア語

研究分野 食料安全保障・農学分野の日口経済関係、
日口連携の人材育成や共同研究



学歴
1995年 クバン国立大学所属経済法律自然科学学院 東洋学部地域学科卒業
2005年 新潟大学大学院 経済学研究科 修士課程経営学専攻修了
2011年 新潟大学大学院 現代社会文化研究科 国際社会形成論 専攻博士後期課程単位取得満期退学
略歴
2017年4月～2022年3月 新潟大学 自然科学系(農学部)特任助教
2022年4月～2023年3月 新潟大学 教育・学生支援機構非常勤講師

謝 凱雯 しゃ かいぶん

経営学科 准教授

担当科目 経営学入門、経営データ分析、経営特論

研究分野 起業活動、アントレプレナーシップ、中小企業論



学歴
1993年3月 中央大学 商学部卒業
1995年3月 中央大学 商学研究科 博士課程前期課程修了
2006年7月 中央大学 総合政策研究科 博士後期課程修了
略歴
2006年8月～2008年7月 義守大学 国際ビジネス学科准教授
2008年8月～2018年2月 国立高雄海洋科技大学 サブライチーン学科准教授
2021年4月～2023年3月 三条市立大学 工学部技術経営学科准教授

2023年度のスケジュール表(出発順)

国名	大学名	留学期間	参加人数
夏期セミナー	カナダ アルバータ大学	2023年7月30日～8月28日	10人
派遣留学	アメリカ セントラルミズーリ州立大学	2023年8月8日～12月8日	1人
	中国 華東師範大学	2023年9月6日～2024年1月14日	3人
	ニュージーランド ワイカト大学	2023年9月16日～2024年1月20日	12人
	韓国 ^{キョンヒ} 慶熙大学校	2023年9月24日～2024年2月28日	15人
	参加学生数合計		41人

教員の活動(本人申告による)

1)研究論文・図書

謝 凱雯(経営学科准教授)

・(2023年4月)「台湾中小企業におけるレジリエンスの考察」危機管理研究 31号 (23～31頁)

鈴木 佑也(国際文化学科准教授)

・(2023年3月)「一体何が今日の家庭をこれほどにまで変え、魅力あるものにしているか」1950年代末にソ連で建設された集合住宅に関する一考察」スラブ文化研究 20号 (29～54頁)

矢口 裕子(国際文化学科教授)

・(2023年4月) "Twittering Machine of Paradise : Glimpses of Two of Anais Nin's Japanese Daughters," "A Spy in the House of Sexuality : Rereading Anais Nin through Henry & June," "Text That Is the Writer : On Reading The Diary of Anais Nin," Critical Analysis of Anais Nin in Japan (15-30, 132-145, 174-187)

派遣留学 夏期セミナー

翼を広げ



国際交流センターで開かれた壮行会で派遣留学と夏期セミナーのメンバーが集合

肌で感じ、日本の文化を見つめ直すきっかけにしたいと考えています。さまざまな国的学生と関わる機会をつくり、国際的な視野からの日本文化を学びたいです。目的をしっかりと持ち、確実に自分の力になることを得てきたいと強く考えています。本学の代表としての自覚を持ち、充実した留学生活を過ごせるよう努力いたします。

韓国コース

国際文化学科2年 曽川 幹太

私の派遣留学での目的は、韓国語を習得することです。現地の大学でネイティブの先生から学び、会話量を増やして上達したいと考えています。キョンヒ大学校ではトゥミという韓国人の学生が留学生1人1人につく、チューター制度が充実しているため、それを最大限活かして

コミュニケーション能力を鍛えたいと思います。そして、大学で韓国やいろいろな国の人達と交流したいです。日本と違う文化や価値観に触れ、お互いの理解を深めたいです。今、日韓関係は決して良いとはいえませんが、私たち若い世代がこのような機会を利用し、お互いのことを尊重し、違いを認め、理解することで韓国と日本の架け橋になれると思います。私は考えます。私たちには本学の代表としての自覚を持ち、仲間と協力して一生懸命勉学に励みたいと思います。

コミュニケーション能力を鍛えたいと思います。

2)学会・研究会・講演等

梅原 英一(情報システム学科教授)

・(2023年6月6日～9日)細川蓮「新聞と株式掲示板を用いた金融指標の予測と売買シミュレーション」人工知能学会第37回全国大会(熊本城ホール)

小山田 紀子(国際文化学科教授)

・(2023年4月15日)小山田紀子・吉澤文寿・ウォルター・ブリュイエール＝オステル編『植民地化・脱植民地化の比較史—フランス・アルジェリアと日本・朝鮮関係を中心に—』藤原書店の出版記念の会 比較植民地主義研究会(市谷・法政大学)

G7財務省会議で通訳ボランティア

「臣会合」に
4名、20

参加した学生からは、「報道記者の通訳業務を担当し、その内容が新潟日

本学同窓会「みづき会」 の2023年度総会と懇親会

となりました。

新潟市の要請により、5月11日から13日まで新潟市で開催された「G7財務相・中央銀行総裁会議」に通訳ボランティアを派遣しました。国際学部ではこれまで2017年の「G7農業大

派遣された学生5名（4年市野瀬衿花、今田壱、齋藤我生、3年品田大地、山

「ただき、光栄でした」（市野瀬）、「朱鷺 メツセブレスセンターで国内外の人々に新潟の魅力を発信できた」（今田）、「佐渡ツアーハウスでは主体的に参加者に話しかけ、新潟の魅力を伝えられたという実感が得られた」（斎藤）、「重要な

イトホテル新潟駅前
で開催されました。
懇親会には、同窓生
のほか、教職員など
合わせて100人以
上が参加しました。
上が参加しました。
上が参加しました。

かに、コロナ禍で銀
親会が中止された年
度に卒業した会員の
無料招待もあり、幅
広い年代から参加者
がそろいました。



通訳ボランティアに参加した
国際学部の学生たち
左から齋藤さん、品田さん、今田さん、
山信田さん、市野瀬さん

プレスセンターで新潟の魅力発信

行いました。朱鷺メッセの国際会議場、新潟駅、新潟空港市内のホテルのレセプション業務、さらに佐渡金銀山や北方文化博物館、マンガ・アニメ情報館などのツアーリーダーにもアテンドガイドとして同行し、開催の一翼を担いました。

任務を任せられ、今後の活動に活かしたい」(品田)などの声が聞かれました。今回の活動を通して、それぞれが本学のプレゼンスを高めてくれたことに感謝の意を表します。

なくされていましたが、感染拡大も落ちき下げるれたことから、4年ぶりの開催

再会に喜びを分かち合い、思い出話や近況報告などに花を咲かせ、世代を超えて大きいに盛り上がりました。

交換留学生の感想 ひとつ

今春から半年間、韓国の大連理工大学より1名、台湾の铭伝大学より2名の交換留学生を迎えた。台湾からは初めての留学生受け入れとなります。3名の留学生に、新潟での勉学やキャンパス生活など留学中の感想を寄せてもらいました。

台湾 銘伝大学 胡采荷さん(写真中央)
新潟でのこの3ヶ月はとても楽しく
過ごせました。日本に初めて来た時、
生活に不慣れなので心配でしたが、先
生とクラスの友達が優しくて本当に感
動しました。友人との交流を通して学
び、日本語を上達することができてい

韓国 光云大学校 朴好善さん(写真右)
新潟は人が多すぎず少なすぎず、田

たい。 作つて たく



星野元顧問が逝去



久々の再会となつた同窓生と教職員

総会、懇親会の詳細はみ
ずき会のホームページに掲
載されています。ぜひご覧
ください。
(総務課)

4年ぶりにみずき会総会 世代超え100人超が参加

世代超え100人超が参加

星野元顧問（前新潟平成学院院長）が、間質性肺炎のため2002年5月12日午後5時1分逝去されました（享年83）。ご冥福をお祈りいたします。

